

【資料 9】（追加）

北海道におけるがん診療データ利活用体制の構築および解析方針

北海道がん診療連携協議会ベンチマーク部会・肺がんプロジェクト

- 国立がん研究センターが主導する Quality Indicator(QI)研究への参加について
肺がんプロジェクトにおいて、診療の質を向上するための活動を予定している。また今後、他の領域でもロジックモデルに基づく PDCA を通じた質向上のため、QI の使用が見込まれる。すでに研究としての枠組みがあり、多くの施設が参加している国立がん研究センターの QI 研究の結果を利用したい。
- QI 研究には、道内のがん診療連携拠点病院のほとんどの施設が参加済み。
- 一方、各施設の QI は自施設のみで閲覧可能であり、また解析も定型的な解析のみである。
- そこで、各施設長から国立がん研究センターあてに、「自施設分のデータを東京大学公衆衛生学教室に提供してほしい」、という依頼状を出していただくことにより、匿名化された情報が同教室に集積され、それらをより自由度高く解析することが可能となる。
- 依頼状(別添①)は、北海道がんセンターですべての施設分を取りまとめ、一括して国立がん研究センターに提出予定。提出期限 2026 年 10 月 30 日
- 別添②を各施設のホームページ上で公開してください。

